

1 1年 家庭科 開隆堂 「日常食の調理」

『交流』分科会
コミュニケーション・他者との協力・つながりの尊重

2 エssenシャル・クエスチョン

「自炊」は必要？

3 単元計画

第1時（本時）調理の目的を考える

第2時 調理の手順を知り、計画を立てる

第3時 おいしさと調理の関係や調理時の衛生面・安全面について理解する

第4時 肉の特徴を知り、調理上の取り扱いについて知る



第5時 魚の特徴を知り、調理上の取り扱いについて知る

第6時 野菜の特徴を知り、調理上の取り扱いについて知る

4 本時のねらい

- ・自身や家族、自立した生活を目指す時の調理の必要性を気づかせる。
- ・調理についての知識や技能を習得する前に自炊について考える。
- ・意見交流を通して他者の意見を取り入れ、自分の考えを深める。

5 SDGsと学習活動

| 時間 | 学習内容 | 主体的活動を促す手立て | 対話的活動を促す手立て | 深い学びを促す手立て | ESDで育てる力と態度、評価 | SDGs |
|----|------------|---|-------------|------------|----------------|--|
| 5分 | 1. 本時の活動説明 | 今回のディスカッションの目的と本時の流れを提示する。（意見交流や質疑応答を通し | | | |   |

| | | | | | |
|-----|---|----------------------------------|---|--------------------------------|---------------------------------------|
| | | て、気づきを与え 合い、それぞれの 考えを深め合う) | | | |
| 10分 | 2. ディスカッション準備 現状の考えを個人で整理する。 | | | 食費や自炊率などの統計調査を見せ、現代の食事情を気づかせる。 | |
| 20分 | 3. ディスカッションを行う。(4人班) 意見を発表し、質疑応答・意見交換を行う。 | | 考えや発言を伝えやすくするよう3種類のカードを発言前に見せる。 (青:共感、黄:疑問、赤:異論) | | お互いを尊重しながら対話を行う。 |
| 10分 | 4. ディスカッションを受けての振り返りを行う。 班であがったことをまとめ発表する。 | | | | ディスカッションを通して自らの考えを深める。(ワークシート「振り返り」欄) |
| 5分 | 5. 「自炊は必要？」の最終的な考えと理由を | | | | 自炊に対する自分なりの意見を考える。(Google |

| | | | | | | |
|--|-----------------------|--|--|--|-------|--|
| | Google フォーム に投稿する。 | | | | フォーム) | |
|--|-----------------------|--|--|--|-------|--|

6、他との関連

消費に関すること、収入や家計管理などで社会科と関連付けることができる。

7、生徒の評価

- ①ワークシートによる自己評価により、「交流」によって得られた成果を分析する。
- ②google フォームへの回答により、エッセンシャルクエスチョンに対する個々の思考を見てとる。

8、次への課題

今後、調理に必要な基本的な知識や技能、衛生面や安全面について学んでいく。限られた食費の中で生活を送るためには、自炊が必要になる場面が訪れるかもしれない。本時で行った意見交流から自炊の可能性について意識を持たせていきたい。